

181 犬の見つけた井戸

あぬ、おとぎ話る聞ちやしがや、くま一大山やたん
でい、大昔えー。

何百代ぬ人やみせーていん、人間からる、遺骨んな
ていめんせーくとう、前ん私達ん、瓶買てい来、入つ
てい、ちやー拝どうんよー。

前や安里、後や山城やくとう、二所さーに、念じ上
ぎらは、いつペー体くいんそーち、思みるぐとう、叶
わらちくいみそーりんち、う茶湯んうさぎてい、また
七月ん正月ん、いんぐとう御祀りすさ。

あんすくとう、力タイ井戸んでい言いせー、古島んー
でいち、仲間拝見腹ぬ西むていーやたんでい、くぬ大
里おー、屋敷えー、仲間腹ぬ西、あまんけよー、古島
でいち拝るさ。

くま一上ン門ぬ按司世ぬ屋敷やたんでいんどー、う

あの、おとぎ話を聞いたが、ここは大山だつたそ
です、大昔は。

何百代も前の人でも、人間から、遺骨にもなるので、
前の家も我が家も、壺を買って来て、入れて、いつも
その遺骨を拝んでいますよ。

前は安里、後ろは山城だから、二カ所で、拝んでい
るが、体を丈夫にして下さつて、思うことを、叶えて
くださいと、お茶湯も供えて、それに七月のお盆にも
お正月にも、同じように拝んでいますよ。

だから、力タイ井戸というのは、古島といつて、仲
間拝見腹から西の方だつたそうだ、ここ大里は、屋敷
は、仲間拝見腹の西、むこうを、古島といつて拝んで
いますよ。

ここは上ン門の按司時代の屋敷だつたそだよ。

まーまたヌン殿内ぬ、ヌルぬ屋敷やたんでいんどー、
うん屋敷ん、なま石ぐわーん、くつぴなー石ぐわーん
有さ。

うぬ犬ぬよー、犬ぬ、くぬ大山ぬ中から浴みて、い
ちゃー浴みてい来ゆうたんでいよー。くれーさがち見
でいわるやるんち、犬追てい、行じやくとう、大井戸
ぬ南ぬチヨンチヨン井戸ぐわーぬ、ティチ井戸んでい
言いしが、うぬ井戸、くぬ犬ぬさがちゃんでい。
あんさくとう、くぬ井戸とう、金ぬ屏風とう代たん
でいぬ話やさ、うつさ聞ちよーさ。

そこはまたノロ殿内の、ノロ屋敷だつたそだ、その
屋敷も、まだ石が、これくらいの石が有るよ。

その犬がね、犬が、この大山の中で水浴びして、い
つも水浴びして来よつたそだよ。これは水を探して
みようと、犬を追つて、行つてみると、大きな井戸の
南にあるチヨンチヨン井戸が、ティチ井戸と言つてい
るが、その井戸は、この犬の見つけた井戸だそだ。
そうして、この井戸と、金の屏風とを取り替えたと
いう話があるよ、それだけは聞いているよ。